

平成25年度「地域“魅力”アップ部門」選考会の様子



地域“魅力”アップ
部 門
50万円以内

■日 時 平成25年6月23日(日)10時00分～15時30分

■会 場 名古屋都市センター・ホール(金山南ビル11階)

受付開始

今年度は、13団体からの申請がありました。

応募団体の皆さんには開会前に集合していただき事務局からプレゼンテーションの進め方の説明を受け、スタンバイです。発表者や応援のメンバーも含め、緊張しながらも気合が入ってきた様子です。会場には50名の出席者がありました。



プレゼンテーションの準備

開 会

名古屋都市センターまちづくり調査課長の司会で、選考会が開会しました。

はじめに、名古屋都市センター参事からあいさつがありました。



本日の地域魅力アップ部門の選考会では、自分達のやりたい活動、思いのたけを存分に語っていただきたいと思います。

また、他の団体の色々な活動をお聞きにいただき、今後の活動に役立てていただければと思っております。



都市センター調査課長

都市センター参事あいさつ

まちづくり基金運用委員(5名)を紹介

選考会に当たって委員は、事前に申請書を熟読のうえ、臨みました。



まちづくり基金運用委員

応募団体による発表・質疑応答

各団体5分の持ち時間で、申請書の提案内容について、発表していただいた後、まちづくり基金運用委員との質疑応答を行いました。

平成25年度 まちづくり活動助成「地域“魅力”アップ部門」選考会

主 催 名古屋都市センター

平成25年度 まちづくり活動助成 選考会 フログラム

開催日 平成25年6月23日(日)
開催場所 名古屋都市センター
まちづくり広場・ホール(金山南ビル11階)

10:00	開会
10:05	提案発表(各団体 発表5分、質疑応答3分、入替1分) 1 佐屋街道に花と歴史をのこす会 2 高校生ダンスグループB.O.G.会 3 あつた産業再発見マイスターの会 4 特定非営利活動法人ホビー 5 長者町アートビジュアル実行委員会 6 別小江みこし会 7 名古屋活動写真 8 any smile (エニースマイル) 9 中川区ブランド野菜製品開発研究会 10 障がいのある子どもの父母のネットワーク愛知 11 特定非営利活動法人子育て支援のNPOまめっこ 12 特定非営利活動法人みんなのコンシェルジュ 13 久屋大通発展会
12:05	選考方法の説明
12:10	委員による1次投票、休憩
13:30	1次審査(1次通過団体)の結果発表
13:35	公開質疑
14:20	委員による最終投票、休憩
15:00	最終結果(助成団体の)発表



※当日の都合により、時間は後する場合がございます。

【“はじめの一歩”部門】助成団体の発表
【地域“魅力”アップ部門】助成団体及び助成議の発表
【委員長講評】

15:30 閉会

タイムキーパーは、発表に際しては時間表示をして、公平な発表を心がけました。



1分前表示と終了表示

来場者にも提案内容をできるかぎり公表し、会場で資料を配布しました。

【会場で配布した資料】 当日のプログラム、選考方法説明資料、各団体からの提案内容
※会場では、チラシ等の配布は禁止です。

プレゼンテーションする申請団体の皆さん



プレゼンを受けて、審査をする基金運用委員



「“はじめの一步”部門」採用団体の発表

事務局が「選考会の進め方」に沿って説明した後、まちづくり基金運用委員会の石松委員より、事前に書類選考で助成を決定した「“はじめの一步”部門」採用団体（4団体）の発表を行いました。



“はじめの一步”

部門

5万円一律



- ・昭和区の歴史文化を守る会
- ・陶生町自主防災会
- ・広見学区女性の会「桜会」
- ・DRF（ディーアールエフ Danchi Revolution Factory）

以上4団体

「地域“魅力”アップ部門」一次投票の結果公表、質疑

休憩終了後、1次投票結果（1次通過団体）を公表！
最終投票に向けて基金運用委員から再質問が出されます。
応募団体の皆さんも熱い思いを語ります。

一次通過団体に個別に質疑をする基金運用委員



質疑に回答する一次通過団体の皆さん



各委員による投票

再質疑を終えると、いよいよ最終投票です。

各委員には、各団体の提案を、「選考にあたって重視する点」①～⑤の5項目すべてについて「3点」「2点」「1点」「0点」の4段階で評価をしていただきました。

<選考にあたって重視する点>

.....提案内容の妥当性.....

①必要性

- ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か
- ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か
- ・地域との連携や協力が得られる活動か
- ・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か

②独創性

- ・創意工夫にあふれた活動か
- ・地域性を活かした個性豊かな活動か
- ・新しい視点やアイデアはあるか



③実現性

- ・提案内容が具体的になっているか
- ・予算は妥当か



④発展性

- ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか
- ・助成後に地域まちづくり活動への波及効果があるか

.....提案団体の能力.....

⑤活動実績と主体性

- ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか
- ・具体的にどんな熱意を注いでいるか



投票の結果公表、採用団体の発表

西澤委員長が助成団体を発表！

15点満点で各委員採点の平均点が9.8点以上の上位7団体が採択となりました。

順位	No.	団体名称	委員の平均点 (15点満点)	選考にあたって重視する点を評価																							
				計				必要性				独創性				実現性				発展性				活動実績と主体性			
				3点	2点	1点	0点	3	2	1	0	3	2	1	0	3	2	1	0	3	2	1	0	3	2	1	0
1	1	佐屋街道に花と歴史をのこす会	12.60点	14	10	1	0	5	0	0	0	0	4	1	0	4	1	0	0	1	4	0	0	4	1	0	0
12	2	高校生ダンスグループOBOG会	7.80点	1	13	10	1	0	2	2	1	0	1	4	0	0	3	2	0	0	3	2	0	1	4	0	0
5	3	あつた産業再発見マイスターの会	10.00点	5	15	5	0	0	3	2	0	0	5	0	0	2	3	0	0	1	1	3	0	2	3	0	0
8	4	特定非営利活動法人ポパイ	9.40点	6	11	7	1	3	1	1	0	0	2	3	0	1	4	0	0	0	2	2	1	2	2	1	0
2	5	長者町アートアニュアル実行委員会	12.20点	12	12	1	0	3	2	0	0	1	4	0	0	2	3	0	0	1	3	1	0	5	0	0	0
5	6	別小江みこし会	10.00点	5	15	5	0	2	3	0	0	0	2	3	0	1	3	1	0	0	4	1	0	2	3	0	0
3	7	名古屋活動写真	11.40点	10	12	3	0	2	2	1	0	1	4	0	0	2	3	0	0	0	3	2	0	5	0	0	0
12	8	any smile (エニースマイル)	7.80点	1	14	8	2	0	3	1	1	0	1	3	1	0	3	2	0	0	3	2	0	1	4	0	0
9	9	中川区ブランド野菜製品開発研究会	9.20点	4	13	8	0	0	3	2	0	0	4	1	0	1	2	2	0	1	2	2	0	2	2	1	0
4	10	障がいのある子どもの父母のネットワーク愛知	10.20点	7	12	6	0	3	2	0	0	0	2	3	0	2	3	0	0	0	2	3	0	2	3	0	0
9	11	特定非営利活動法人子育て支援のNPO まめっこ	9.20点	4	14	6	1	1	4	0	0	1	2	2	0	1	2	2	0	0	2	2	1	1	4	0	0
11	12	特定非営利活動法人みんなのコンシェルジュ	8.80点	5	12	5	3	3	1	1	0	0	3	1	1	1	3	0	1	0	4	0	1	1	1	3	0
7	13	久屋大通発展会	9.80点	6	14	3	2	2	3	0	0	1	1	2	1	1	3	1	0	0	4	0	1	2	3	0	0

最後に、西澤委員長から講評がありました。



まちづくりという言葉は多様性をもって語られているのは皆さんもご存じだと思いますが、それを反映して今回、“地域魅力アップ”部門に13団体、“はじめての一步”部門に6団体の応募があり、すべて多様な活動が提案されておりました。そういう意味では、まちづくりという言葉は多様に広がっているというのは私どもも実感しております。

まちづくりに関わっておられる方々は、よくご存じかと思いますが、その効果がいつ出るのかは分からない、いつになるのか分からないが、きっと効果が出るだろうと信じて活動をしておられると思います。

それを書面だけ（はじめての一步）、あるいは、限られた時間での公開審査（魅力アップ）で判断するのは至難の業でございます。審査ですので、公平性を保たなければなりません。まちづくりが多様であることで、審査委員も専門分野や活動分野が多様な方々を集めた構成になっています。その中で、なるべく多様なものを拾いたいというのが委員会の意思でございます。

今回の審査では、講評として3点指摘します。

1つは、まちづくりですので、より多くの人々が活動できて、波及効果の大きいものは審査のポイントとして非常に重要と考えました。団体の活動が団体の中で完結してしまうという活動であるとまちづくりとしての波及効果が認められず、発展性もないので、そういう点は質疑の中で聞かさせて頂きました。例えば、グループが特定されてしまうような、小さな範囲で構成されている団体だとまちづくりとしての波及効果がない為、より多くの方々が参加できることが大事だと思います。

2つ目は、まちづくりが多様であるという事は、それに対してどういうことをしていくかを問われ、多様な発想ができるか、奇抜ではなく柔軟な発想でもあり、いろいろなことを考えられるかが重要だと思います。そういう意味で過去の事例があり、場所が変わっただけであるとか、対象が変わっているが活動の内容が同じであるというのは、過去の事例からの発展性がなければ、波及効果としては高くないという判断をし、また、発展性と波及効果を高めるため、より多くの方々が参加できるというところで、多様な発想をしているかが重要であるにご理解下さい。

3つ目は、発展性というところが難しいのですが、お金を出す側からするとあやふやなところには出せないところがあって、夢を語って頂くのは大いに結構なのですが、夢に応じた具体的な活動がみえてくることが、発展性の評価の基準であります。活動の具体性が見えないプレゼンテーションもあり、そういうところの点数（実現性や発展性）が低くなっていて、点数の差はそこにあるにご理解下さい。

ただし、発展性には、夢が必要です。まちづくりは夢がないと進みませんから、是非夢を語って頂きたい。語ったうえで、具体的にどうすればその夢が実現できるかという説明が上手くできている団体となかなかそれが結びつかなくて、夢はいっぱい語れる、思い入れもものすごくあるが、具体的な活動がどう展開していくか分からないという発表がありました。そういったところで（実現性、発展性）の差がついていると思います。

今回、採択されなかった団体さんも、夢を語る事をやめないでほしいと思います。

夢を夢物語で終わらせず、夢を実現させる具体的な話を提案して下さい。今年残念だった団体の皆さんもこれであきらめずに一歩進んでまた新しい提案をしていただければと思います。

会場でのアンケート結果では、ほとんどの方が、選考会は「公開を続けて欲しい」と回答されました。

【アンケートの自由記載欄】

1 今回の選考会についてご意見ご感想をお聞かせ下さい。

- ・ 他団体の活動内容を知るきっかけともなり、公開選考会は引き続き続けてほしい。
- ・ 通過できなかった理由を教えてください。機会を頂くことで次回につなげていけたらと思います。ご一考お願い致します。
- ・ 今回の選考会を通して今後の活動に大きく期待できるようになりそうです。より一層、活動に力を入れていきたいと感じました。
- ・ 今回始めて、まちづくり活動助成選考会に参加させて頂きました。参加して各団体の活動内容を聞き、今後の活動でヒントになる点が多く、非常に参考となりました。又、委員さんのご質問の的確さやアドバイスを交えた対応で大変有意義な選考会だと感じました。
- ・ 公開選考会という事で、他の団体の活動などを参考に私ども団体も活動を広げていければと思います。
- ・ プレゼンの上手、下手が審査に影響するのは少し疑問に残りました。
- ・ 団体のPRとして発言する内容の真偽が疑わしいことがありました。
- ・ 昨年の7分から5分になり、少し説明が足りないと思われるプレゼンもあった。急ぎ足になった説明部分についていくのが難しいと感じました。6分くらいがいいのかもしれない。
- ・ 1次審査での選択は書類上で出来た気がします。その上で、プレゼン時間をもう少し増やし、しっかり質問をすれば、午前中ですべての日程を済ませることができると思います。
- ・ プレゼンの5分は短い。以前は、7分だったと思う。書類選考で10団体とし、7分とする方法がベター。
- ・ 予想以上に創造的な様々なまちづくり活動が各所で行われていることに驚きました。各団体のプレゼンテーションと選考委員の方の質疑応答の中で提案に対しての審査基準がとても重要であることが理解できました。今後のまちづくり活動に大いに参考になりました。
- ・ 初めて拝見しました。様々な団体の発表で沢山の情報、活動を知ることができました。
- ・ 毎回、他申請団体の活動そのものや工夫されている点など勉強できるので、有難いです。
- ・ 初参加させて頂きましたが、エントリーされた皆様の熱意を感じられて、自分たちの今後の活動への意識向上につながった。
- ・ 報告会と選考会に参加させて頂きました。いろいろな方との出会い、たくさんのお話を聞けまして勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 審査も1年かけ、活動実態を見て、翌年公開選考会を行っても良いかもしれない。

- ・ 運用委員の質疑により、より見えてくるものがあった的を得たご質問のおかげで、だらだら発表時間延長より凝縮させた真髓が表出されると思いました。
- ・ 選考委員の方々の質疑がとても的確で感心しました。また、他団体のいろいろな活動の様子を知ることができ、自団体を客観的に見ることができた。

2 その他何かお気づきになった点がございましたらご記入お願い致します。

- ・ 発表の間に1回（10分程度）休憩があると助かります。
- ・ 楽しく参加させて頂きました。ありがとうございました。
- ・ 活動助成選考会を知り、参加させて頂きましたが、とても良い取組み、活動であると思いました。この活動が続くよう期待しています。
- ・ 4年間選考会に参加しましたが、他の団体の活動を知ることができるのでとても有意義な会だと思います。何度かこういう会に参加して他の団体と協働できることは大変良かったです。
- ・ 選考会を平日にやって頂くことを検討して頂きたいです。備品の購入はダメだったのでは？ゆるキャラ1体製作というのは1品購入とは違うのでしょうか？事前の根気良いやりとり効率のいい申請書づくりのサポートや流れができていてやりやすかったです。ご担当者様ありがとうございました。
- ・ 都市センターの存在はひょんなことで今年になった初めて知りました。この様な素晴らしい助成制度はもっと市民に広く知らせて頂けたら、応募ももっと増え、さらにたくさんの素敵なまちづくり活動が広がると思います。よろしくお願いします。
- ・ 熱のあるプレゼンは楽しく、興味深く拝見しました。様々な視点や企画があり面白かったです。審査の観点も良く分かりました。
- ・ 助成金額の問題だけでなく、意識向上のためにもこのような活動制度があることは意義が大きいと感じました。
- ・ 皆さんの夢が聞いてみたくになりました。

などの意見が出されました。

来年度以降も、皆さんの意見を参考に、より良い選考会にしていきたいと考えています。

